

「わがまち」に見る文化の原点。

【人形劇を通してボランティアにはげむ熊本たけのこ会】

●向上心はだれにも負けない

「人形劇は難しい。子供は正直だから本当に面白いのしか見てくれません」と話すのは社団法人熊本たけのこ会理事長の塘添巨男さん。同会は創立以来四十年。人形劇を通しての社会福祉の向上を目的とした活動が認められ、昨年度「くまもと県民文化賞」を受賞しました。現在会員数は約三百二十人。練習は週二回、夜の七時から。夏休み冬休みを利用し公演しています。「子供にゆめを」をモットーに始めたボランティアの人形劇。会員はそれぞれが職業も持つっており、実際にやってみると容易ではありません。つまらなければ子供たちは見てくれません。「子供相手だからこそ、アマチュアの集まりだからこそ、一生懸命に取り組んでいかなければ」

「大切にしたいびんごのうま」  
こうした塘添さんたちのひたむきな努力に多くの人が応えてくれました。塘添さんの子供たちを思う「ころろ」が文化を生みだしていく。「すべての文化はひとのころろが源ではないでしょうか」と話す塘添さん。これまで韓国・ドイツ・チェコなど六回の海外公演を成功させています。韓国釜山市の東上女子商業学校との間では「学校と劇団」という珍しい姉妹提携も。また、ホームステイを機に交流も芽生え、帰国後も草の根レベルでの国際交流が続いています。これも「ひとのころろ」によって生まれました。

●「温かいころろ」の応援を背負って

同会が上演する人形劇はすべてオリジナル作品。脚本作りが一番苦労する点ですが、熊本出身で在京の有名な児童劇作家が無償で脚本を書いてくれたことも。また、舞台セットや縫いぐる



チェコ共和国プラハ市 ピノハラスク劇場での公演



熊本たけのこ会理事長の塘添巨男さん

みの準備についても、同会の活動を理解し、応援してくれます。温かいころろの輪が広がってきています。「私たちは応援してくれた人たちのころろを背負って舞台に立っている。そんな人のころろに伝えるためにも一生懸命やっています」と塘添さんを人形劇へ駆り立てるものは、ひとのころろなのです。



ドイツ シュバルムシュタットの子どもたち

商店街で「わがまち」はるかに広がる。



壁にもアート

昨年度、「くまもと県民文化賞」を受賞した八代タウンギャラリー実行委員会。「タウンギャラリー」は、八代市本町のアーケード街七百二十店の各店舗に絵画や彫塑などを展示するという、全国でも例のないイベントとして始まりました。今年でもう七回目。しかしこの催しも、第一回目から順風満帆というわけにはいきませんでした。

●「なぜやるの?」「何になるの?」

「ショーウィンドーの商品は片付けて絵を飾るなんて、とんでもない」「これからは商売でも文化を意識する時代ですよ。昭和六十二年、当時八代美術協会副会長だった山下益男さんは、アーケード街の商店主と、そんな押し問答を幾度となく繰り返しました。

この年、八代市で開催された第一回県民文化祭のイベントの一つがタウンギャラリー。「美術品を展示しようにも、八代には大

きな美術館はありませんでしたし...。苦肉の策でした」と山下さん。ところが、肝心の商店主さんたちは消極的。商売と芸術文化は、同居できないと考えていらつしやうです。山下さんは同じ美術協会の丸山久美子さんと二人で、ブティックや食料品店などの約百八十店舗を、一店一店説得して回りました。

●イベントから常設へ

苦労もありましたが、果が強くバックアップしてこの全国初の催しは大成。開催中、約十万人の人出でアーケード街は賑わいました。「絵に親しむ、本当にいい企画、常設展もしてほしい」との声も聞かれるほど。街全部が美術館になる。これは新鮮な感動だったようです。一過性のイベントで終わらせるには惜しいと、この催しは回を重ねました。商店主の人たちも次第に積極的に。運営も、ここ三、四年は商店街の実行委員会が中心。今では、常設で絵を置きたいという店も増えています。魚屋さんには魚の絵、果物屋さんには果物の絵と、商売とのバランスも考えて飾っているそうです。



「タウンギャラリー」について打ち合わせ中

●「商売」と芸術文化が出会うとき

ふとのぞいたショーウィンドーに海の絵が...八代の商店街は、生活に美術という文化が溶け込む街になりました。「商店街の活性化に必要なものは個性だと思えます。うちにはタウンギャラリーという個性が生まれました。これを伸ばして、商店街をゆとりある空間にしたいと思えます」

「これまで、美術協会や障害者の方などに作品を出してもらって来ました。今年は、子どもの作品展など、新しい試みもやっていきたい。今年の実行委員長、山浦滋男さん(写真右)は、なかなか意欲的です。」



ショーウィンドーにびったりおさまった油絵

【全国初、街をまるごとギャラリーに...  
八代タウンギャラリー実行委員会(八代市本町)】

